

おれんじニュース

No344

2018年11月

剣谷上部から稜線に至る紅葉
稜線上にはコートピア小屋
(大山 上宝珠越より)

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
駒返峠ルートファインディング	4
岩床山	5
三鈷峰	6
熊山の奥	7
昔ばなし	8
おれんじカレンダー	10

2018年	11月	12月	時間	場所
専門部会	13日(火)	11日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	28日(水)	26日(水)	19:00~21:00	公民館

11月



部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり山行部
月/日(曜)	11月/3(土)	11/11(日)	11/23(金)	11/30(金)
山名(行事)	二丈岳	女鞍岳・菊池溪谷	鷹の巣山	もみじ谷、展望岩
地 図	浜 崎	八方ヶ岳	英彦山	多良岳
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 2	体力 1/技術 1
帰着時間	18:00	18:00	19:00	15:30
歩行時間	4.0h	3.0h	4.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有	有(時間次第で省く)	無し	無し
参加費	4,000円	5,000円	5,000円	1,000円
申込期限	10/27	11/4	11/16	11/23
集 約	田村	坂 本	山下ち	林 孝子
備 考	溪谷と頂上から眼下に広がる玄界灘の眺めは最高	溪谷の紅葉を楽しめます	三つのピークからなるピュートな岩峰。岩場、ロープあり。	展望岩からもみじ谷の紅葉を鑑賞

12月

部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり山行部
月/日(曜)	12/2(日)	12/9(日)	12/16(日)	12/21(金)
山名(行事)	酒呑童子	木原山(雁回山)	黒岩山・岳滅鬼山	萱瀬ダム・黒木梅園
地 図	鯛 生	宇 土	英彦山	多良岳
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1
帰着時間	19:00	18:00	19:00	15:30
歩行時間	4.0h	3.5h	5.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有	有(時間次第で省く)	有	無し
参加費	5,000円	5,000円	5,000円	1,000円
申込期限	11/25	12/2	12/9	12/14
集 約	田村	坂 本	山下ち	林 孝子
備 考	鬼伝説と忠犬ハナグロ山へ展望よし。	熊本県いこいの村に指定され源為朝の城跡がある。(八代海沿いの山)	英彦山大権現から南峰にかけての紅葉を楽しむ登山です。	かつて県連の各会対抗駅伝大会のコースだったらしい道を歩いてみたい。

事務局より



* オレンジHCの会費と登山保険の支払いを速やかにお願いいたします。
食欲の秋、美味しいキノコ鍋の季節です。しかし、キノコには死に至る猛毒を持ったものもあります。キノコ狩りの際は専門家と同伴してください。



* 毒キノコに注意。

- ①ドクツルタケ……針葉樹、広葉樹林に生育きれいな白色で、成長過程ではカサが円錐形。
- ②クサウラベニタケ……ブナ科の広葉樹等に群生、カサは3～8cm程、うすい灰色～灰褐色で表面にヌメリがある。
- ③ツキヨタケ……ブナやカエデ科の木の倒木や枯れたものに発生し、闇の中では光る。
- ④カエントケ……林内の地上や広葉樹の枯れた切り株に発生。素手で触るのを避ける。
- ⑤ヒトヨタケ……庭、畑、草地や道端に群生し、幼期は卵型で徐々にカサが開き円錐形になる。カサは灰色～灰褐色。
- ⑥ドクササコ……広葉樹やスギなどの針葉樹、竹林の地上に列を作って群生、中央はくぼみ、フチは内側に巻く。
- ⑦ニガクリタケ……いろいろな種の林の切り株や倒木に発生。幼期は半円球、次第にカサが開き水平になる。



⑥



①



②



③



④



⑤

県連便り



本の紹介：「山脇ゴーゴー体操」勤労者山岳連盟女性委員会編。正しい体操の仕方を覚えることにより、「安全で楽しい山登りを目指す」週に1回の登山では筋肉が衰える。購入希望者は事務局 or 女性委員会まで連絡をお願いします。 定価：200円



⑦

- ・「樺島一周と温泉&ランチで交流」……女性委員会
日時：11月18日(日) 野母崎・樺島一周ハイキング
場所：「アレガ軍艦島」13:00～15:00
交通手段：マイカー 集合：後日連絡
参加費：2,000円(入浴、昼食費含む) 交通費は割り勘
締め切り：10月30日 申込みは吉川 or 事務局まで
* 男性歓迎
- ・2019年のカレンダーが完成しました。
一部 1,000円(会員外1,200円)申込みは事務局or 松岡まで



9/17(月)~18(火)

南阿蘇外輪山 駒返峠の ルートファインディング



ナベノ平キャンプ場の黄昏



18/9/17 の駒返峠、登山道は
昨年より少し整備されている

川原 松岡 中村 國分 鎗水

昨年 10/8、南阿蘇外輪山の地蔵峠から大矢野岳を通り駒返峠まで尾根を縦走し、駒返峠からグリーンロードの馬頭観音に下山する予定であったが、駒返峠からの下山道は土石流で崩壊(と判断)しており、一つ先の多津山峠から苦勞(こちらも崩壊)しながら下山した。

そこで今年 9/17、下から駒返峠までのルートファインディングを行った。

やはり荒れていたが、ほぼ地図記載のルー

トで駒返峠に到達した。昨年より少し整備されていたようである。下山は1hで速かった。

ナベノ平キャンプ場に移動し、何とか鍋を囲んで晚餐会。酔うほどに話が弾み、妙なる(?)音色に合わせて「新ビルマの豎琴」の寸劇などで夜は更けて行った。翌18日は日本三大下り宮の一つである、草部吉見神社や祭神である伝日子八井命の墓を見学し帰途についた。

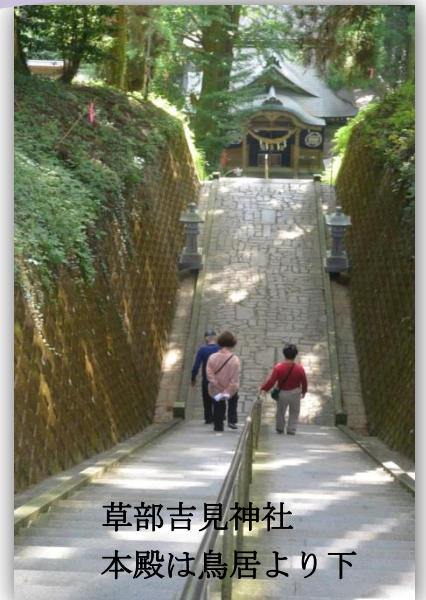


荒れた登山道

17/10/8 の駒返峠



いつもの晚餐

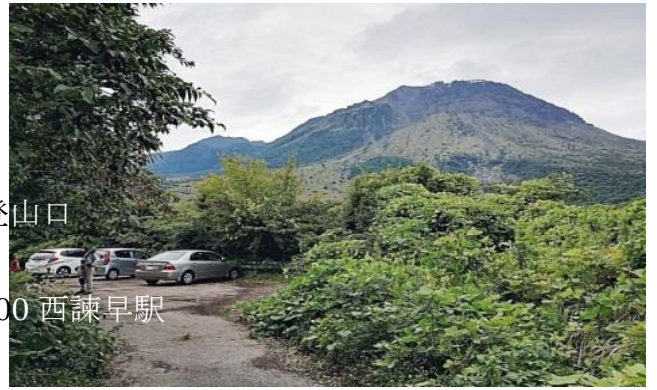


草部吉見神社
本殿は鳥居より下

9/28(金) 岩床山(雲仙)

行程

(往) 西諫早 9:00—9:15 諫早駅裏—10:40 岩床山登山口
 10:50~13:35(昼食)14:00
 (復) 山腹 14:00~16:10 岩床山登山口 16:15—18:00 西諫早駅



登山概要

国道 57 号線の途中「山の寺邑居(ゆうきょ)」の標識から入り、山の寺邑居の駐車場の中を歩いていくと岩床山の登山口の駐車場に出る。ここから上大野木場仁田峠縦走路を行き、国有林道の出会いから分岐して岩床山へ登る予定である。先ずは牡丹山へ登る。登りも下りも急な階段である。さらに縦走路は急傾斜が続く。高齢者はお助けひもでも引っ張ってもらい、ヤット監視カメラの所へ着く。ここで SL は国有林道に車が入らぬか偵察に下山する。

監視カメラの所までは道も分かり易いが、ここからは登山道が判然としない。林の中の道を求めて進むが国有林道になかなか着かない。頼みの SL はいない。時刻も 13:30 を過ぎるので昼食とする。GPS によると縦走路から南に 10 数mずれ、国有林道まで数 10m とのこと。

昼食中に SL から地元の人に聞いても国有林道の事はよく分からないと連絡あり岩床山は断念し下山。途中 3 か所は安全を期しロープを展張して無事下山した。



兵庫 金丸 山口 下釜 高田 松岡
 鐘水 川内 中村 柿森 山下 林た

ちょっと感想

- ※普賢山の山頂が間近に見え、雲が湯煙に見え心地良かった。
- ※低山と軽く考えていましたが悪路、急登で手ごわく山頂に立つことはできませんでした。
- ※階段が多く、急で登り下り滑りそうで大変でした。
- ※巻き登る 監視カメラに 秋の草
- ※秋山路 普賢の鼓動 聞く一日



昼食とする



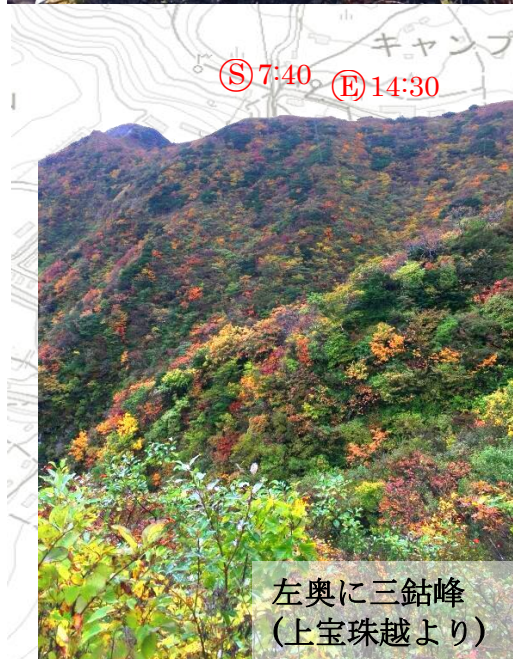
10/10(水)~12(金) 三鈷峰(鳥取大山)



たおやかな姿を見せる大山



三鈷峰(1516m)に立つ



左奥に三鈷峰
(上宝珠越より)



荒々しい元谷沢、天狗沢
(上宝珠越より)

登山概要

断続する氷雨の中、下宝珠越登山口まで工事道路を歩く。登山口から下宝珠越までは急登に加えゴロで体力と時間を要した。そこから上宝珠越までは岩稜の尾根歩きで、歩き易い所もあるが、岩場を含む登り下りあり。見える景色は左側(ユートピア小屋方向)は紅葉、右側は荒々しい崩落の壁。上宝珠越から左側の谷をトラバースする(積雪期危険)。これよりロープやハシゴを上り樹林帯に出ると少しで三鈷峰への分岐にでる。そこから三鈷峰までは指呼の間であるが、頂上直下は板状の岩が折り重なった所を登るので注意を要する。険しさは弥山の比にあらず。積雪期は万全な装備と体力、技術の必要性を強く感じた。

ちょっと感想

三鈷峰への登山は大変でしたが登頂できて感動です。またキャンプ泊は初めてなのに2日、しかも雨。思ったより雨も嫌ではありませんでした。とても楽しく有意義な2泊3日の経験でした。

前回、途中で断念した雪の三鈷峰。今回山頂を極めて満足しました。前回とは状況も景色も違い、紅葉を眺めながらの山行は楽しいばかりでした。それにしても険しかったな。

参加者

長崎：川原 岩田 國分 中野 鎗水
佐賀：森田 直塚 今泉

行程

10/10 5:30 諫早—14:00 大山
10/11 7:40 豪円山 P~8:15 下宝珠越登山口~9:25 中宝珠越~10:25 上宝珠越~11:15/11:30 三鈷峰(行動食)~14:30 豪円山 P
10/12 8:15 大山—20:30 諫早



熊山の奥

鬼山御前

源平の屋島の戦いで那須与一が射落とした扇を持っていた女官、玉虫御前は鬼山と名前を変え、豊後、日向、肥後の砥用を経て柿迫岩奥に落ち延びた。

源氏の追討軍、那須与市の弟大八郎の帰国が遅いので、那須与市の嫡男小太郎宗治を第二の追討に差向けた。那須の軍勢は、岩奥を通り五家荘へと向かった。岩奥に住みついていた鬼山御前は、軍勢の後を追い保口にて追いつき「この奥は人の住む所ではない、ここに留まって様子を見ては」と引き留め、宗治と鬼山御前との共同生活が始まり、そのままこの保口で一生を過ごしたと伝えられる。保口地区の那須家の祖先である。



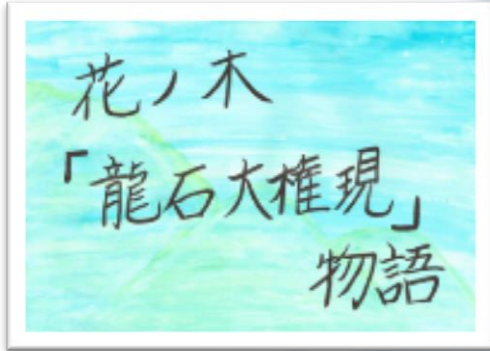
鬼山御前はとてもお乳の出がよく、近所の子どもたちにも乳を与えていたと言ひ伝えが残っている。現在は乳の神様として、泉町の保口若宮神社に祀られ、宮の横の湧水を飲むと乳の出が良くなるといわれている。

また、美人で、義高と言う画家が保口を訪ね、十二単衣の肖像画を描き鬼山御前に与え、代々那須家に保存されていたが、いつの間にか行方不明になった。弘和三年(1383 南北朝時代)五家荘一帯に大飢饉があり、稗の種二斗と肖像画を交換したと伝わるが、昭和四十三年(1968)五木村頭地の田村袈熊氏宅で発見され、六百年の時を経て那須家に戻った。

(12月号につづく)

オレンジハイキングクラブには身近な井樋ノ尾岳の 遠い遠い昔の「龍」のお話です

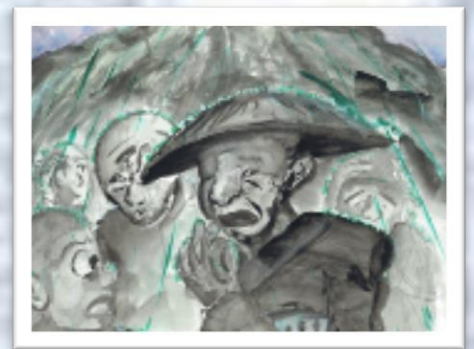
(民話は地域の歴史、それを尋ねるのも楽しいものです)



久山村の花ノ木部落は、久山村と喜々津村にまたがる井樋ノ尾岳の中腹にありました。今年、田植えをした後、しばらく日照りが続き、雨が降りませんでした。川の水は干上がり、田んぼには水がなくなり、土はかわいてしまいました。このまま雨が降らないと苗が枯れてしまうと花ノ木の村人は心配していました。

集落では法事と雨乞いのため諫早村の莊巖寺のお坊さんを招きました。

お坊さんは法事と雨乞いをすませ、昼過ぎに一人で喜々津村へ向かって山道を帰って行きました。雲ひとつない青い空がどこまでも広がっていました。花ノ木の部落から少し北に行った所に小さな川が流れる窪みがありました。



お坊さんがそのくぼみにさしかかったときでした。突然風が吹き出し、今まで晴れていた空に井樋ノ尾岳の方から雲が湧き上がってきました。みるみるうちに辺り一帯が暗くなり、風もますます強くなり、厚い雲が山をおおってきました。山の方から雷が鳴り、稲妻がピカッと光り、空から大粒の雨が降り出しました。

その時バリドオッという音がしました。お坊さんは恐ろしさのあまり身動きが出来ませんでした。震えながら数珠を手に「南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏」と大声で唱えました。しばらくして恐る恐る目を細めて開けて山を見上げると、龍が鋭い眼光で回りを見渡しながらいきを、めらめらと火を噴き、爪を立て、銀の鱗を逆立て、天に昇って行く姿が見えました。

雨に打たれてふとわれに返ったお坊さんは、「龍王様だー 龍王様だー」と、今見たことを村人に息せき切って話しました。

なし

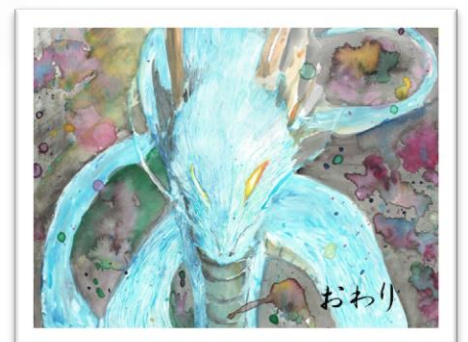
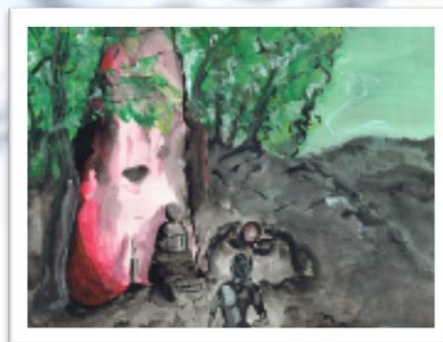
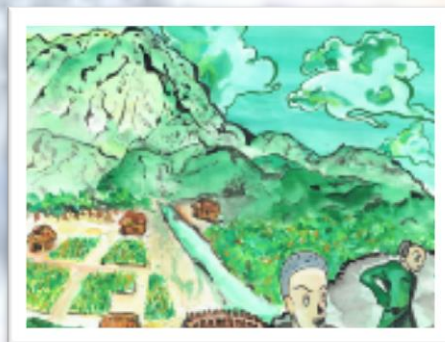
文：中野勝利氏
絵：西諫早中学校美術部



話を聞いた村人の中には恐ろしさにぶるぶる震える者、念仏を唱える者、飛び出して山を見上げる者もいました。やっと落ち着いたころ龍王が飛び立った山の方に向かって、村人は全員で「ありがたや ありがたや」と雨をもたらしたことに感謝しました。それからというもの三日三晩雨が降り続けました。

雨が止んで数日後、若い村人は龍が昇天した場所を見に行こうと言い出しました。

怖がるお坊さんに案内を頼み、龍が登ったところまで一気に登りました。途中に大きな岩が二つに裂けていました。これはきっと龍王様が天に昇ろうと踏ん張って爪で割ったのだと村人は思いました。岩の裂け目を通り、少し登ると今まで見たことのない、人の背丈の三倍ほどもある縦長の四角い大岩が垂直に立っていました。村人は驚きました。龍王様が身代わりに残した岩に違いないと村人は言い合い、手を合わせました。



龍王様のおかげで近くの村々の田んぼの苗もすくすく育ち、米がたくさんとれました。村人は大岩にお参りして、龍王様に豊作を感謝しました。

お坊さんと村人は相談して、恵の雨をもたらし

た龍王様をたたえ、この大岩をご神体「龍石大権現」して祀ることにしました。それから村人は「龍石大権現」を水の神様、豊作の神様として大切にしました。雨が降らないとき、病気になったときも「龍石大権現」にお参りしました。

少し前まで、多くの人がいろいろな願い事をかなえてくれる神様として「龍石大権現」にお参り、干ばつの時は浮立をして雨乞いをしたそうです。今では春と秋に久山町の歳神社の神主さんを招いてお祭りをしています。

おれんじカレンダー

11月			12月		
1	木		1	土	
2	金		2	日	酒呑童子 (山行部)
3	土	二丈岳 (山行部)	3	月	
4	日		4	火	
5	月		5	水	水曜登山(8:00 西駅)
6	火		6	木	
7	水	水曜登山(8:00 西駅)	7	金	
8	木		8	土	
9	金		9	日	木原山(雁回山) (自然保護部)
10	土		10	月	
11	日	女鞍岳・菊池溪谷 (自然保護部)	11	火	専門部会(13:30~15:30)
12	月		12	水	水曜登山(8:00 西駅)
13	火	専門部会(13:30~15:30)	13	木	
14	水	水曜登山(8:00 西駅)	14	金	
15	木		15	土	
16	金		16	日	黒岩山・岳滅鬼山 (技術研修部)
17	土		17	月	
18	日		18	火	
19	月		19	水	水曜登山(8:00 西駅)
20	火		20	木	
21	水	水曜登山(8:00 西駅)	21	金	萱瀬ダム一周・黒木梅園 (ひまわり山行部)
22	木		22	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)
23	金	鷹の巣山 (技術研修部)	23	日	
24	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)	24	月	
25	日		25	火	
26	月		26	水	水曜登山、全体集会
27	火		27	木	
28	水	水曜登山、全体集会	28	金	
29	木		29	土	
30	金	もみじ谷・展望岩 (ひまわり山行部)	30	日	
			31	月	

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子、林和子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2018/10/24
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

シロアリ
予防駆除

安心! 5年間保証

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料

キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防、駆除・パソコン販売、修理

合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。

三喜企画 0957-47-5988